

ことりっぷ編集部が
「ネットショップ利用とおうち時間の過ごし方」を調査！

「日々の暮らしの中に<旅のエッセンス>を取り入れている」が72% 「お花」「コーヒー」「紅茶」など定期便ニーズの高まりも

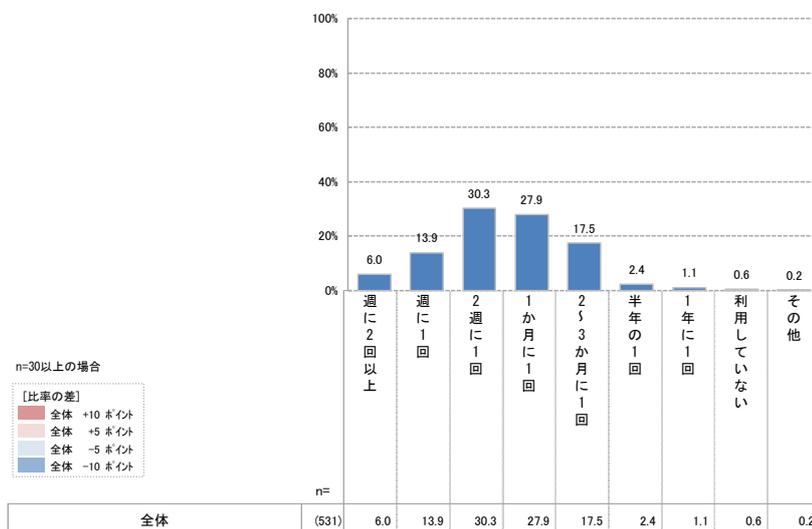
～ことりっぷ、コロナ禍のEC利用をテーマにした調査結果を発表～

株式会社昭文社ホールディングス(本社:千代田区麹町、代表取締役社長 黒田茂夫、東証コード:9475)とその子会社である株式会社昭文社(本社:千代田区麹町、代表取締役 清水康史、以下昭文社)は、昭文社が運営する旅メディア「ことりっぷ」が実施した「ネットショップ利用とおうち時間の過ごし方」をテーマにしたインターネット読者調査の概要をお知らせします。

本調査は、2021年4月1日(木)～2021年4月14日(水)の間に、ことりっぷの読者(WEB会員など)を対象に行ったアンケート調査(有効回答数:531サンプル)で、日々の暮らしの中で求める旅のエッセンスについても調査しました。

)) ネットショップの利用は2週に1回が最多 ((

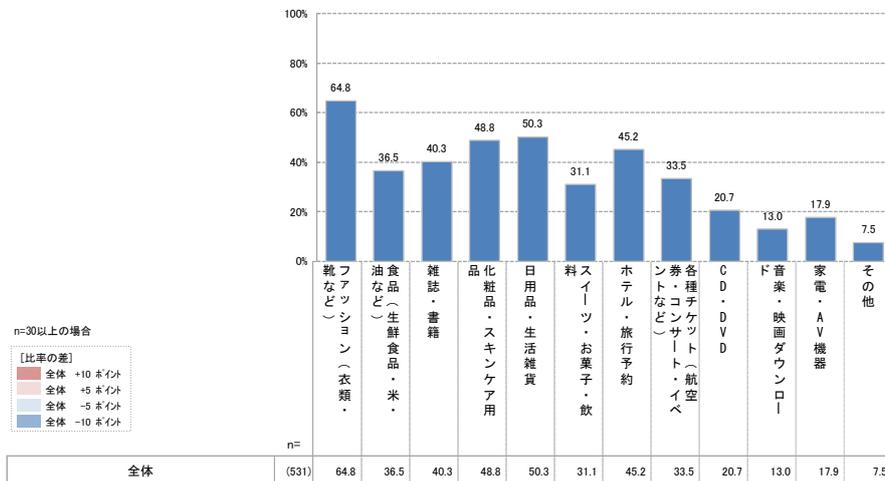
「現在、どのくらいの頻度でネットショッピングを利用していますか?」(単一回答)の設問に対しては、「2週に1回」が30.3%と最も多く、「1か月に1回」(27.9%)、「2～3か月に1回」(17.5%)、「週に1回」(13.9%)と続きました。



<参考:表1 現在、どのくらいの頻度でネットショッピングを利用していますか? (単一回答) >

)) ネットショップで最も購入するのはファッション関連 ((

「ネットショップでは主に何を購入されていますか?」(複数回答)という設問に対しては、ファッション(衣類・靴など)が64.8%と最も多く、日用品・生活雑貨(50.3%)、化粧品・スキンケア用品(48.8%)、ホテル・旅行予約(45.2%)、雑誌・書籍(40.3%)と続きました。



<参考：表2「ネットショップでは主に何を購入されていますか？」（複数回答）>

)) コロナ禍で利用頻度が増加、購入する商品内容にも変化 ((

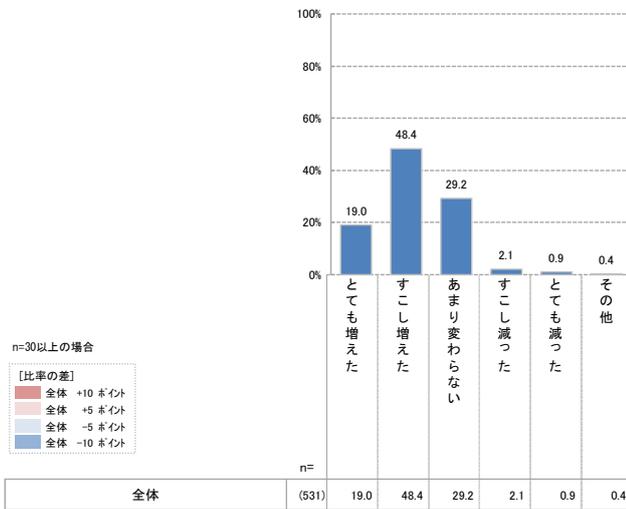
「コロナ禍の自粛期間以降でネットショップの利用頻度に変化はありましたか？」（単一回答）の設問では、「すこし増えた」が48.4%と最も多く、「あまり変わらない」（29.2%）、「とても増えた」（19.0%）と続きました。「とても増えた」「すこし増えた」を合計すると67%が利用頻度が増えたと回答しました。

また、「コロナ禍の自粛期間以降でネットショップにて購入する商品内容に変化はありましたか？」（単一回答）の設問では、「変わらない」が47.6%、「少し変わった」（44.1%）、「とても変わった」（7.7%）と続きました。「とても変わった」「少し変わった」を合計すると52%が購入する商品内容に変化があったと回答しました。

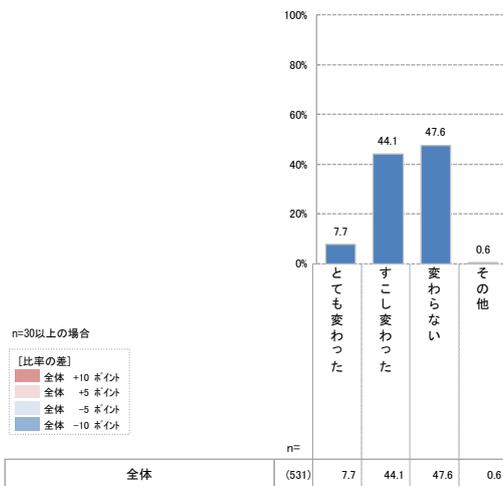
その理由として挙げられた回答例は次の通りです。

|| 具体的な回答例

- ・旅行が出来なかったので、お取り寄せして旅気分を味わった
- ・コロナで困っている農家等を支援する目的で、食料品をネットで注文することが増えた
- ・家族でおうち時間を充実させるため、食品や飲み物等を購入している
- ・旅行や外食を控えたので、各地のちょっとお高い美味しいものをたまに取り寄せて楽しんでいる
- ・登山を始めたので、それに関連するグッズが増えた
- ・ファッション系が外向けの服から部屋着などの中向けの服が多くなった
- ・コロナ前に比べて、お酒・食料品のネット注文が増えた



<参考：表3「コロナ禍の自粛期間以降でネットショッピングの利用頻度に変化はありましたか？」（単一回答）>



<参考：表4「コロナ禍の自粛期間以降でネットショッピングで購入する商品内容に変化はありましたか？」（単一回答）>

)) 「お花」「コーヒー」「紅茶」「お茶」などの定期便ニーズの高まり ((

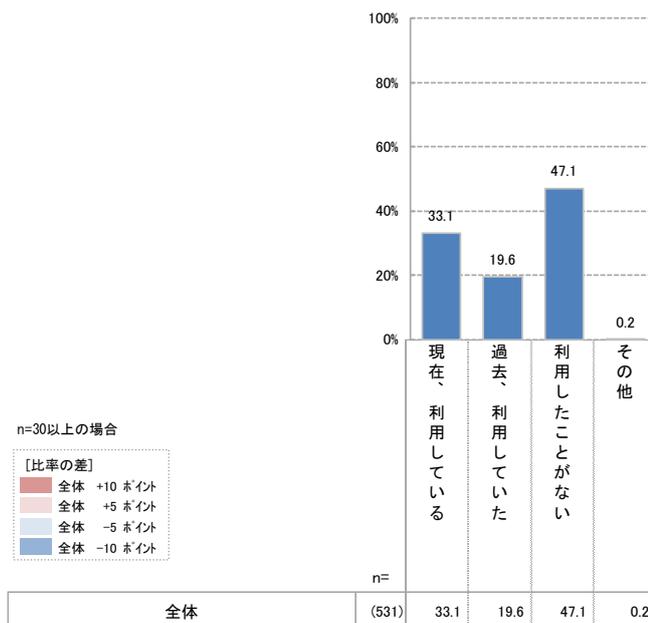
「現在、商品やサービスが定期的に届く定期便（定期配送サービス、サブスクリプションボックスなど）を利用していますか？」という設問に対しては、「利用したことがない」が47.1%と最も多く、「現在、利用している」(33.1%)、「過去、利用していた」(19.6%)と続きました。

また、「現在、利用している／これから利用したい定期便（定期配送サービス、サブスクリプションボックスなど）の種類を教えてください。」（複数回答）という設問に対しては、「食材・野菜」が19.6%と最も多く、「化粧品・スキンケア用品」(18.8%)、「日用品・生活雑貨」(15.4%)、「お花」(15.3%)、「健康食品・ダイエット食品」(14.5%)、「飲料（コーヒー・紅茶・日本茶など）」(13.2%)と続きました。

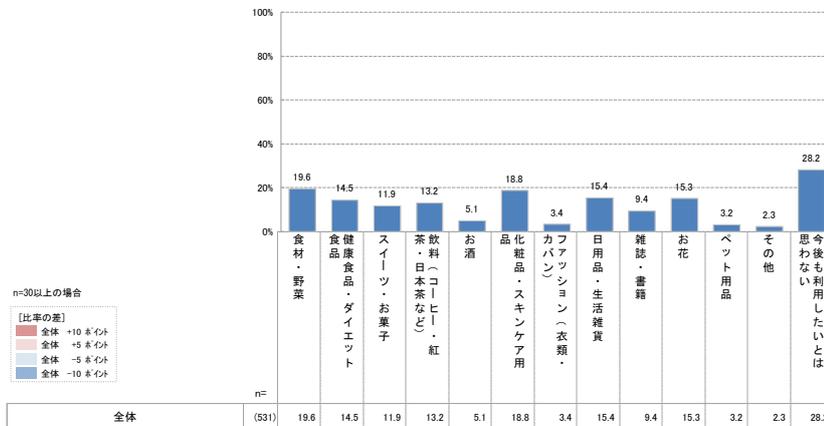
また、自由回答では以下のような具体的な回答が得られました。

具体的な回答例

- ・身の回りでは見かけることのないお菓子やお酒、お花など毎月違うものが届いたら嬉しい
- ・花のある生活を送っていると充実感が増すので定期的に送られてきたら嬉しい
- ・農家さんから直接届く旬の野菜
- ・コーヒーは毎日飲むのでサブスクで届いても使いきれそう
- ・ことりっぷユーザーの投稿で、お花のサブスクリプションを利用されている方が素敵に紹介されていたから
- ・健康食品や化粧品は毎日使う物だから
- ・違う種類のコーヒー豆や紅茶が色々試せそうなので飲んでみたい
- ・新鮮な野菜の定期便や惣菜があれば毎日の料理が楽しくなりそう
- ・ポストに届く身体に優しいおやつ定期便が気になっている



<参考：表5「現在、商品やサービスが定期的に届く定期便（定期配送サービス、サブスクリプションボックスなど）を利用していますか？」（単一回答）>



＜参考：表6「現在、利用している／これから利用したい定期便（定期配送サービス、サブスクリプションボックスなど）の種類を教えてください」（複数回答）＞

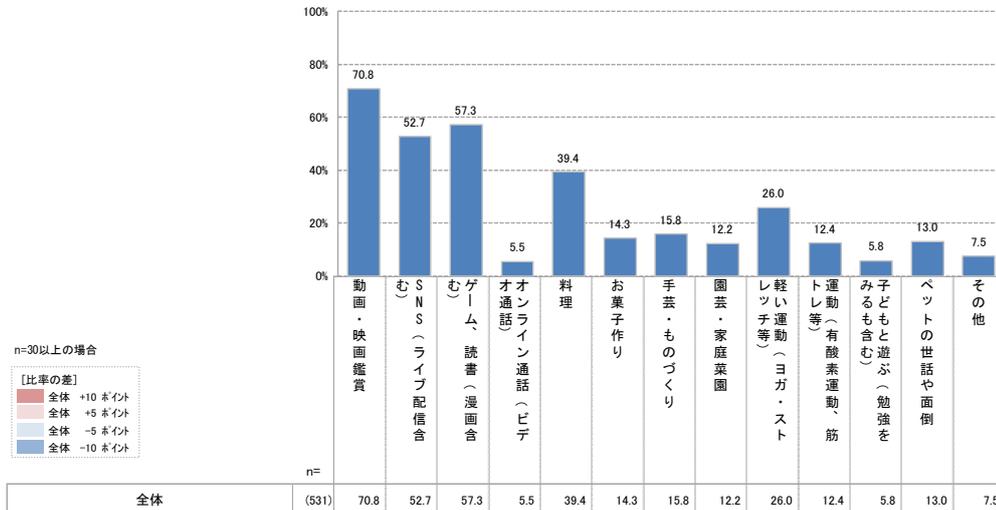
)) おうち時間の過ごし方は、動画・映画鑑賞、ゲーム、読書、SNS、料理など ((

「おうち時間は主に何して過ごすことが多いですか？」（複数回答）という設問に対しては、「動画・映画鑑賞（TV、ストリーミング、YouTubeを含む）」が70.8%と最も多く、「ゲーム、読書(漫画を含む)」(57.3%)、「SNS(ライブ配信を含む)」(52.7%)、「料理」(39.4%)、「軽い運動」(ヨガ・ストレッチ等)(26.0%)と続きました。

また、「おうち時間を過ごすなかで、“小さな幸せ”を感じる瞬間はいつですか？」（自由回答）では以下のような具体的な回答が得られました。

|| 具体的な回答例

- ・ 美味しいコーヒーをいただきながら次の旅行の予定を立てるとき
- ・ 日常で手に入るものではなく、ケーキ屋さんなどで購入したちょっと特別なお菓子を食するとき
- ・ 美味しいものを食べながらコロナが終わったあとに行きたいところの情報を集めること
- ・ 猫が膝の上に乗ってくるとき
- ・ 自分で作ったお菓子やパンの焼き立てを食べるとき
- ・ 紅茶やハーブティーを飲みながら、読書や動画を見てゆっくり過ごすことができるとき
- ・ コーヒーをドリップしているとき
- ・ 子供を寝かしつけた後でビールを飲んでるとき
- ・ 旅行本や山登りの本を読みながら、またいつか行ける日を夢見て想像するとき



<参考：表7「おうち時間は主に何して過ごすことが多いですか？」(複数回答)>

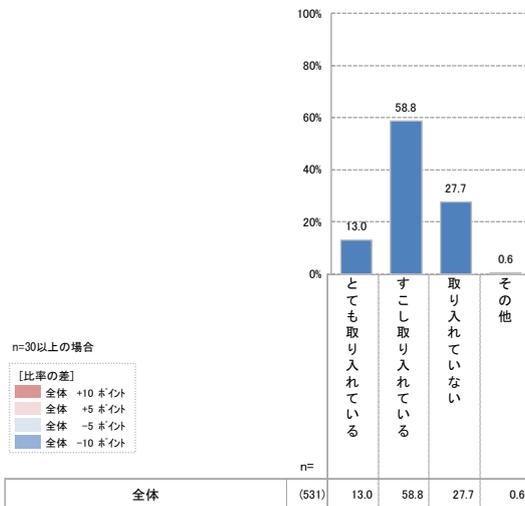
72%が日々の暮らしの中に旅のエッセンスを取り入れている

「日々の暮らしやライフスタイルのなか(ファッション、インテリア、生活雑貨、食器、食品・食材など)に、旅先や好きな地域的情绪や愛着を感じるモノや素材を取り入れていますか？」という設問に対しては、「すこし取り入れている」が58.8%と最も多く、「取り入れていない」(27.7%)、「とても取り入れている」(13%)と続きました。「とても取り入れている」「すこし取り入れている」を合計すると72%が取り入れていると回答しました。

また、自由回答では以下のような具体的な回答が得られました。

具体的な回答例

- ・旅先で美味しかったものはお取り寄せしています
- ・波佐見焼や有田焼など、旅先で買った食器類を使用しています
- ・生まれ育った地域の食品を取り寄せたりしている。帰省もなかなかできなくなったので
- ・長く大切に愛用するために、手に入れた時のストーリーを大事にしたいから
- ・地方ならではの調味料や食材を料理に取り入れています
- ・旅先では一期一会の出会いがあってとても感動するので、その思い出を閉じこめておく媒体のようなつもりで取り入れています
- ・訪れた土地に愛着があるので旅行先で日用品をひとつずつ買うようにしています
- ・旅先ではクラフトを何か買って帰ることが多いです。陶器や絵やテキスタイルなど。旅を思い出している記念になります
- ・好きな国や地域の食材や器で料理をする時間は、旅をした気持ちになったり、また思い出話にもなりますので、とても貴重な時間になります
- ・気分があがる。幸せな思い出と一緒にできる



＜参考：表8「日々の暮らしやライフスタイルのなか（ファッション、インテリア、生活雑貨、食器、食品・食材など）に、旅先や好きな地域の情緒や愛着を感じるモノや素材を取り入れていますか？」（単一回答）＞

今回の調査結果についてことりっぴ編集部 編集長の中山優子は次のようにコメントしています。

ことりっぴは〈知的好奇心を満足させる旅と、旅を通じた豊かで楽しい日々の暮らし。旅から自分らしい未来への創造〉というビジョンを掲げ、情報を発信してきました。

旅先や好きな地域の情緒や愛着を感じるモノを「暮らし」の中に取り入れている方が、想像していた以上に多く、今回の調査結果は私たちが旅の情報を日々届けていることの意義を強く感じるものでした。また、ことりっぴ読者は旅先への愛着や旅へのよき思い出を日々大切に、旅をすることが日常や暮らしの中でも重要な位置づけになっているということアンケートであらためて気づかせてくれるものになりました。

編集部では、これからもあたらしい旅のきっかけに出会い、日々の暮らしにも取り入れたいモノをお伝えしていくとともに、日常でも旅気分を感じる情報を積極的に届けていく予定です。“旅と日常で小さな幸せを感じたい”という読者の想いに寄り添ったコンテンツやサービスを引き続き提供してまいります。

)) 調査概要 ((

調査テーマ：ネットショップ利用とおうち時間の過ごし方

調査手法：インターネット調査（マクロミル アンケートツール「Questant」使用）

調査地域：全国 47 都道府県

調査対象：ことりっぴ読者

調査期間：2021年4月1日（木）～2021年4月14日（水）

有効回答数：531 サンプル

***引用・転載時の出典表記のお願い**

本調査結果をご使用される際は、出典元を明記していただきますようお願い申し上げます。

)) 旅メディア「ことりっぷ」について ((

ことりっぷは「旅する人に小さなしあわせを届けたい」という編集部の想いのもと、知的好奇心を満たし、自分らしいライフスタイルのきっかけにつながる<あたらしい旅>の情報を「ことりっぷ WEB・アプリ」「ことりっぷ書籍」「ことりっぷマガジン」の3つのメディアを中心に発信しています。

2008年のガイドブック創刊以来、旅好きな女性を中心に世代を超えて愛されるメディアに成長し、自治体やメーカーなど幅広い法人様とのコラボレーション先としても選ばれている唯一無二の旅メディアブランドです。

|| サービス URL

- ・ことりっぷ WEB・アプリ⇒ <https://co-trip.jp/> <https://co-trip.jp/service/appli>
- ・ことりっぷ書籍・マガジン⇒ <https://co-trip.jp/book>
- ・ことりっぷオンラインストア⇒ <https://co-trip.stores.jp>